

第 93 回あわらし議会定例会一般質問通告一覧

平成 30 年 5 月 31 日

(通 告 順)

〈1 日目〉

1 吉田 太一 議員

① JR 芦原温泉駅周辺整備をどのように考えているのか

(答弁を求める者 市長)

- ・賑わいホール、観光案内魅力体感施設の考え方について。
- ・土地活用検討街区についての考えは。
- ・西口駐車場についてなぜ立体駐車場が必要なのか。
- ・ビジネスホテルの誘致について。
- ・芦原温泉駅周辺活用調査委託について。
- ・西口アクセス道路、市道105号線について。

② 北陸新幹線福井開業をどのように観光事業につなげていくか

(答弁を求める者 市長)

- ・今後、具体的に観光客をどのように増やしていくのか。
- ・あわらし市独自の観光のポイントは何か。
- ・越前加賀インバウンド機構、広域観光について。
- ・障がい者の観光客の準備はできているのか。

2 八木 秀雄 議員

① 芦原温泉街の大規模火災の教訓を得て何をすべきか

(答弁を求める者 市長)

- ・芦原温泉老舗旅館の火災から教訓を得て、どのような対策を行うか。

② 地域の中で、若者（小学生から大学生）主体の社会参画のまちづくりについて

(答弁を求める者 市長)

- ・少子高齢化が進む中、若者の力を使ったまちづくりが必要ではないか。

3 堀田 あけみ 議員

① 学校図書館の位置付けと役割について

(答弁を求める者 教育長)

- ・あわらし市の学校司書及び司書教諭の配置の現状は。
- ・学校図書館図書整備5か年計画のあわらし市の取り組み状況は。
- ・学校図書館の役割として今後のあわらし市の考え方は。

② JR芦原温泉駅周辺整備について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 規模縮小の意図するところは何か
 - ・ これまでの市民の意見は反映されているのか。無視していないのか。
 - ・ 広域的な取り組みは考えているのか。
-

4 三上 薫 議員

① 人口減少社会と県内移住促進について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 北陸新幹線開通後の経済効果について
 - ・ 日本創生会議報告に示されたあわら市の人口減少社会について
 - ・ 地方が介護施設を首都圏から取り込む動きについて
 - ・ 消滅可能な地方都市が緊急に取り込む課題について
-

5 仁佐 一三 議員

① 福井しあわせ元気国体・障害者スポーツ大会

(答弁を求める者 市長)

- ・ ボランティア、おもてなしについて
- ・ 会場駐車場について
- ・ 花いっぱい運動について
- ・ 各会場の売店について
- ・ 障害者スポーツ大会、デモンストレーションスポーツについて

② あわら市まち、むら、ときめきプランについて

(答弁を求める者 市長)

- ・ 背景、目的、策定の概要について
 - ・ 今後の取組みについて
-

6 卯目 ひろみ 議員

① 観光事業等の市民への周知について

(答弁を求める者 市長)

- ・ ちはやふる効果による実態と実収はどのようなものか。
- ・ 芦原温泉駅整備計画をどのようにして市民に理解、周知をするのか。
- ・ インバウンド政策の動きは現在どのようになっているか。また、今後の取り組みはどうか。

② 教育振興対策について

(答弁を求める者 教育長)

- ・ 現在、小・中学校で行われているふるさと教育に当てはまる授業とはどんなものか。
 - ・ それに伴う子ども達の認識・反応はどのようなものか。
-

〈2日目〉

7 室谷 陽一郎 議員

① 平成 29 年度あわら市観光白書から今後の市観光行政について

(答弁を求める者 市長)

- ・あわら市観光入込客数の推移データから、市が行ってきた施策を踏まえ、この実績をどうとらえているか。
- ・関西、中京方面からの観光客が県外客全体の 60%を占めていると記されているが、北陸新幹線敦賀開業後の在来線特急列車の存続が必要と考えるが、いかがお考えでしょうか。また、存続の働きかけを今後どうしていくか。
- ・個々の観光地や着地型旅行商品を磨き上げ、効果的に県内外に発信していく事が重要である。と記述されています。具体的に何をどのように磨き、どのように発信していくのか。
- ・インバウンドについて、平成 28 年度との比較で、芦原温泉の宿泊数の伸び幅が 11.6%、全国が 19.3%です。宿泊客を増やすために今後どのように取り組んでいくか。
- ・本市の歴史や食、文化について紹介できる人材を育成し、とあるがどのように育成していくか。

8 山田 重喜 議員

① 市道の未登記について

(答弁を求める者 市長)

- ・未登記分の市道は何路線・何箇所あるのか、又面積はどれ位あるのか。
- ・固定資産税はどうなっているのか。又新たに発覚した場合どう対処しているのか。
- ・県道から市道へ移管された場合チェック機能はどうしているのか。
- ・未登記に対する今後の対応策をどう考えているのか。

② フルーツ道路（ライン）の県道昇格について

(答弁を求める者 市長)

- ・年間の維持管理費用はどの位かかっているのか。
- ・今後どういった運動を展開していくのか。
- ・県道昇格の目標時期はいつ頃と捉えているのか。

9 平野 時夫 議員

① ネット依存対策について

(答弁を求める者 教育長)

- ・教育委員会のネット依存対策は、どう取り組み、効果があったのか、今後の取り組みは考えているか。
- ・スマホゲーム依存のセルフチェックシートの導入してはどうか。
- ・家庭内での取り決めを作る努力義務を規定する条例を、制定すべきではないか。
- ・SNS相談窓口の設置を提案。

② 食品ロス削減について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 事業所のごみの分別状況と、主な内訳と、参考となる他市町の取り組みはないのか。
 - ・ 食品ロス削減に関しごみ減量等推進委員会による研修会を開催してはどうか。
 - ・ 学校給食の「残食ゼロキャンペーン」を実施してはどうか。
 - ・ ドギーバッグの活用を推奨すべきではないか。
-

10 毛利 純雄 議員

①介護の現状について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 65才以上の人口は何名か。
- ・ 要支援・要介護認定者は何名か。その内（介護「老人、老人保健、療養型医療」認知症、特定）施設入所者は何名か。
- ・ 今程の施設に入れずに入所希望待機者はどれくらいおられるのか。

②フレイル予防について

(答弁を求める者 市長)

- ・ フレイル対策は今後の2025年超高齢化社会へ向けての大変重要なキーポイントになるのではと思っておりますが、市としてはどのように進めていくのか。

③火災予防について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 消火栓は上水道整備とともに適正に配置されていると思いますが、防火水槽についても適正に配置されているのか。
 - ・ 各集落のほとんどの区において、自主防災組織が出来ていると思います。そこで各集落とも防災訓練を実施していると思われ、その訓練の中で消火訓練は行われているか。又、消火栓、防火水槽の設置場所等を区として区民に知らされているか。市として、それらについて把握されていますか。
-

11 山川 知一郎 議員

①北陸新幹線県内延伸について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 新幹線が敦賀まで延伸となれば、関西・中京との行き来では、現在より不便になり、運賃も高くなる。
- ・ 芦原温泉のお客は減るのではないか。
- ・ 金沢開業によって、金沢はお客が増え、経済効果もあつたが、長野や富山は期待された経済効果もないと聞く。芦原温泉駅周辺整備に多額の投資をすることは、財政悪化につながるのではないか。
- ・ 「新幹線よりも在来線特急を残せ」との声をどう考えるか。

②市長の報酬、退職金について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 市長報酬と退職金を総合的に考えると高すぎるのではないか。
- ・ 特別職が不祥事によって辞職した場合の処分規定を設けるべきではないか。